



こすもスマイル



発行／小林市立病院
地域医療連携室

32号

平成30年 7月 19日発行

～事務部長のあいさつ～



日頃より皆様方には、当院の運営並びに地域連携にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年4月1日付けで当院の事務部長を拝命いたしました。当院事務部での勤務は、平成19年4月1日付けで小林市長から小林市病院事業へ出向を命ぜられてから今年で12年目となりました。（2年間だけの出向と言われたのは気のせいだったのでしょか。。）

近年の急激な高齢化や医療の高度・専門化など医療を取り巻く環境は大きな変化を続けており、当院におきましても電子カルテシステムの導入及び更新、医師の引き揚げ、病棟再編、リハビリ施設の増設、人材不足、職員の増員、（新）公立病院改革プランの策定などなど、この間の目まぐるしい環境の変化に息をつく間もなく必死でしがみついていたような気がしています。

事務部長を拝命し3ヶ月が慌ただしく過ぎていきましたが、当院の責務を改めて実感するとともに事務部長の大任に身の引き締まる思いです。

さて、ご承知のとおり、分娩施設が皆無となった西諸医療圏において、現在、当院に着任された産婦人科医師を中心に宮崎大学医学部産婦人科教室と分娩体制整備について協議・調整を行なっているところです。あわせて、病棟再編のため当院で策定している「小林市立病院新改革プラン」の見直しを行い、地域医療調整会議にお諮りしたところで、分娩体制の確立のため、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

もとより微力非才の身ではございますが、当院の理念である「安心、安全で信頼される病院」の実現と、西諸地域における中核病院として地域医療の発展のため、職員と協働しながら誠心誠意努めてまいりますので、なにとぞ皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

小林市立病院 事務部長 貴嶋 誠樹

理 念

「安心、安全で信頼される病院を目指します」

【基本方針】

- ◎ 西諸の中核病院として、地域の医療機関と連携し、高度な医療を提供します
- ◎ 職員一丸となって、迅速な対応とチーム医療で、安全な医療を提供します
- ◎ 誠実かつ真摯（しんし）な姿勢で日々研鑽（けんさん）に努め、信頼される質の高い医療を提供します
- ◎ 自治体病院として、平等で心が通い合い、安心できる快適な療養環境を提供します
- ◎ 患者様と家族の満足を追求し、プライバシーの保護をはじめ患者様の権利を尊重します



看護部紹介

今回は

手

術

室

です。

手術室・中央材料室を紹介します。

当手術室では主に消化器外科・腫瘍外科、整形外科、泌尿器科の手術が年間約500件行われています。手術室看護師は、患者さんが安心して安全な手術が受けられるように、入室前から手術室環境を整えておく必要があります。手術患者さんは不安や緊張から手足に冷感があったり、脈が速くなっていたりする場合が見受けられます。そのために、リラックスできるように室温調整や手術台・ブランケットの加温など暖かい環境で患者さんを迎えるようにしています。また、手術患者さんは麻酔、手術、環境要因などにより体温が変動しやすいため、体温管理が重要となります。末梢温と中枢温を連続的にモニターし、温風式加温装置や循環式加温装置などを使用して体温管理に努めています。特に高齢者は体温調節機能と熱産生が低下している傾向にあるため、体温が変動しやすいとされています。当院の手術患者さんの平均年齢は年々上昇しており、ますます体温管理が重要となります。

手術室では麻酔や手術に不可欠な多くのME機器があり、中央材料室においても滅菌器や洗浄器などがあります。ME機器管理については、手術室担当の臨床工学技士が中心となって点検、機器のトラブル対応、業者との連携などを行っています。患者さんの「安全」の確保のために使用前点検や使用方法の把握に努めていますが、不具合が生じた場合の対処に戸惑う場合も多く、臨床工学技士は私たちにとって心強い存在です。今後もコミュニケーションを大切に、情報共有に努め、チーム医療を高めていきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひします。



手術室 師長 米丸 博子

コメディカル紹介

今回は、**臨床検査室**です。



臨床検査室には5名の臨床検査技師が勤務しており、時間外はオンコール体制で24時間いつでも必要な検査ができる体制を整えています。

臨床検査って何だろう

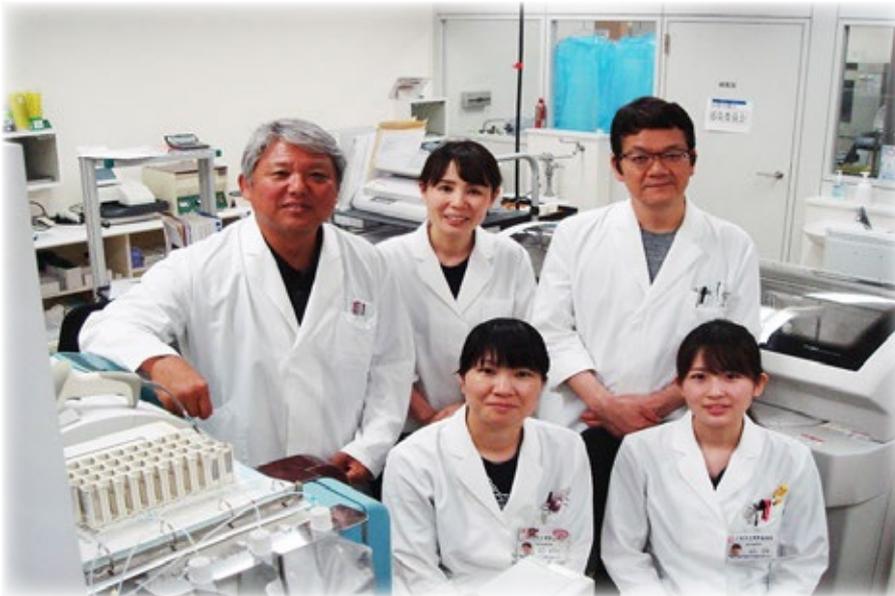
物理化学的な手段を用いて身体の状態を調べることであり。医師が病気の検出・診断・治療の評価や副作用の監視、予後の判定や検診に使う検査の一つです。

臨床検査はどんなときにするのでしょうか

- * 病気の診断をするとき
- * 治療方針の決定や治療効果を判定したいとき
- * 検診や献血

臨床検査の種類

検体検査（体から取り出した材料の血液などで行う検査）と生体検査（体に直接触れて行う検査、心電図や超音波）があります。



新入職員よりひとこと



4月に入職し現在は一般・細菌検査を主に担当しています。前病院では生理検査を担当していました。現在データの解析をはじめ染色、鏡検などがある専門職の強い検体検査の仕事は新たな学びの連続で日々大きなやりがいを感じています。いずれは生理・検体のどちらの分野でも確かな結果を報告できる検査技師となれるよう学びと実践をもって成長して行きたいと思っています。

新入職員 飯田裕美

本年度、やる気にあふれる新入職員を迎え、検査室一同初心にもどり、日々研鑽に努め、信頼される質の高い検査報告に努めたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

臨床検査室 室長 中屋敷 一美

産婦人科紹介

医師紹介

吉永 浩介 先生



★趣味 診療

★小林市の印象

お正月にお年玉をにぎりしめて寿屋にきました



昭和45年にえびの市立病院で生まれ、加久藤中学校・宮崎西高校・東北大学へすすみ30年ぶりにご縁があり西諸へ帰ってまいりました。3年前にえびの市長より「えびの市出身の医師の方々へ」というお手紙をいただき、その後えびの市役所の方と連絡をとっていたのですが、昨年・一昨年と相次いで西諸の産婦人科の分娩が停止になるという事を教えていただきました。その後西諸の多くの方々・宮崎大学産婦人科の方々と話をして「小林市立病院産婦人科を充実させましょう」ということになり、お世話になる事になりました。「産婦人科医師1名」では何もできません。宮崎大学病院・都城医療センターのような周産期センターと緊密な連携を保ちながら、母児共に健やかで赤ちゃんの産声が西諸に響く日が来るように、管理者を先頭に事務スタッフ・看護助産スタッフと協力しながら準備をすすめております。暖かいご支援ご声援の程よろしくお願ひ申し上げます。

産婦人科診療日

月		火		水	
午前	午後	午前	午後	午前	午後
9:00~12:00	13:00~15:00	9:00~12:00	13:00~15:00	9:00~12:00	13:00~15:00
吉永 浩介					
木		金			
午前	午後	午前	午後		
9:00~12:00	休診	10:00~12:00	13:00~15:00		
吉永 浩介		宮崎大学医学部附属病院 医師			



予約方法：

完全予約制となっております。

ご紹介の際は、FAX もしくは TEL にて予約をお願いいたします。

FAX 予約

所定の様式（診療予約申込書）がありますので、ご記入の上、地域医療連携室まで FAX をお願いいたします。

診療予約申込書ダウンロード

『小林市立病院ホームページ→地域医療連携室』よりダウンロード下さい。



☆7月行事食（七夕）☆

☆梅おにぎり☆星コロッケ
☆三色そうめん☆七夕ゼリー



◆7月7日は…七夕☆
五節句のうちの一つ『笹の節句』とされていて
『そうめんの日』にもなっています！

◆平安時代には宮中でも食べられており…
七夕の行事には欠かせないお供え物とされていました！



☆そうめんの由来とは？☆

奈良時代に日本に入ってきたとされている
～『素餅（さくべい）』～

小麦粉と米粉を水で練って、縄のようにねじって
作ったのが最初とされています！

さらにさらに素餅には…
【七夕に素餅を食べれば病気にかからない】
という伝説的な言い伝えもあったそうです！

そして素餅は『素麺（さくめん）』とも呼ばれており
それが素麺に変化していったとされています！

症例検討会のご案内



第30回症例検討会を下記の日程で開催する運びとなりました。
皆様には、何かとお忙しい時期ではあると思いますが、スケジュール調整のうえ、多数のご参加をお待ちしております。

日 時 平成30年7月30日(月) 18時30分～
場 所 小林市立病院 2階大会議室



連絡先

TEL 0984-23-8225 (直通)

FAX 0984-23-8226

小林市立病院 地域医療連携室

Mail k_hosp4@city.kobayashi.lg.jp

今回のお花



小林華道連盟より
毎週すばらしいお花をいただいております。

編集後記

天气の悪い日が続いておりますがいかがお過ごしでしょうか。
今年はワールドカップが開催され、大いに盛り上がったのではないのでしょうか。
日本代表として戦う選手の方たちには本当に感動しました。また、もうすぐ甲子園が始まるので今から楽しみです。夏はイベントごとがたくさんある季節なので、夏バテに気をつけて楽しく夏を乗り切りましょう！



医師事務作業補助者 出水 希望